

2020年度 第3回 ヒトゲノム研究倫理を考える会

# 指針改正と多機関共同研究の 一括審査にむけて

## 10月17日(土) 13:30-17:00



2018年より文科省・厚労省・経産省の合同委員会およびタスクフォースにおいて実施されてきた、ヒトゲノム・遺伝子解析研究に関する倫理指針(ゲノム指針)、人を対象とする医学系研究に関する倫理指針(医学系指針)の見直しと統合に向けた検討では、現在パブリックコメントが終了、告示間近となりました。考える会でも、一昨年度より、指針改正に向けたアンケート調査やワークショップを開催し、検討を行ってきました。そこで今回、指針改正と、新統合指針で検討されている多機関共同研究の一括審査等をテーマにヒトゲノム研究倫理を考える会を開催いたします。是非ご参加下さい。

### 開催形式 オンラインシンポジウム

- 事前に参加登録を頂いた方に当日参加用URLをお知らせします。
- ブラウザから誰でも参加できるシステム(ユーザ登録不要)を使用します。
- パソコン・スマホで全国どこからでもご参加頂けます。



- 13:30~13:35 「開会の挨拶」  
加藤 和人 (大阪大学大学院医学系研究科)
- 13:35~14:05 「医学研究等に係る倫理指針の改正状況」  
平 将生 (大阪大学医学部附属病院未来医療開発部)
- 14:05~14:35 「臨床研究における一括審査導入の光と影」  
吉田 雅幸 (東京医科歯科大学)
- 14:35~15:05 「大阪大学における一括審査の実践とその課題」  
山本 洋一 (大阪大学医学部附属病院未来医療開発部)
- 休憩 (15分)
- 15:20~15:50 「新型コロナウイルス感染症のゲノム研究：世界と日本の状況」  
徳永 勝士 (国立国際医療研究センター)
- 15:50~16:00 指定発言  
野崎 亜紀子 (京都薬科大学薬学部(法哲学))
- 16:00~17:00 質疑応答・総合討論

対象 大学・研究機関の倫理審査関係者、研究者など

参加費 無料

参加登録 下記ページのフォームから参加登録をお願いします。



[www.genomics-society.jp/news/event/post-20201017.php/](http://www.genomics-society.jp/news/event/post-20201017.php/) ※事前参加登録:10月14日(水)17:00まで

主催 文部科学省科学研究費新学術領域「先進ゲノム支援」 ゲノム科学と社会ユニット(GSユニット)  
問合せ 大阪大学大学院医学系研究科医の倫理と公共政策学 email: workshop@eth.med.osaka-u.ac.jp